



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2013-2014 年度 No. 4 6

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2013-2014 年度 会長 水島政光、幹事 三角信行

2013-2014 年度 RI テーマ



「ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を」
(ロン D. パートン会長)

例 会 記 録

第 1 7 2 3 回例会

平成 2 6 年 6 月 4 日(水) よいとこ井波

1. 点 鐘 : 会長
2. 国歌斉唱 : 「君が代」
3. ソング : 奉仕の理想
4. ビジター : 中田裕二君(南砺 RC)



5. 月誕生日 : 岩崎修会員(28 日)



6. 会長の時間 : 中田さんようこそ。暑い日が続きます。梅雨の時期ということで、なぜ梅が使われるかという
と、この時期丁度、梅が熟するのに関連しているそう
です。民生委員の立場で、いま、「熱中症予防のため

に」というパンフレットを配っています。皆さんもど
うぞ。



7. 幹事・理事会報告 : 本日は会場が狭いと感じるくらい
出席率がいいです。河合さん、きれいな花を有難うご
ざいます。中田先生、いつも風邪をひいてみてもらい
ます。本日はようこそ。①クラブ細則改正案 : 次年度
より、理事会第 1 週の例会で。奉仕が 4 大から 5 大に
変わったことに伴う変更。②ロータリー財団ニュース
(テーブル回覧)③ 6 月 8 日、庄川クリーン作戦です。
1 1 日例会変更ではありません。④本日例会後、理事会
開催します。⑤例会変更は事務局に確認してください。
8. 委員会報告 : ①社会奉仕委員会(助田委員長) : 6 月 8
日(日)庄川観光祭クリーン大作戦、集合 6 : 30 庄川支
所前。1 2 団体の協力を頂いています。手袋、2 種類
のごみ袋を用意しています。又、お茶とパンを 1 7 0
個準備しています。②岩崎次期幹事 : 今年度会長幹事
慰労会を 6 月 2 1 日(土)午後 6 : 30 東山荘にて、御出

席を！③出席委員会：19名中17名出席：89.47%

9. ニコニコBOX(SAA：本日7名)

中田裕二会員(南砺)：ロータリー歴10年、初メークです。少し緊張しています。

河合会員：暑い6月です。お体大切に。中田院長ようこそ。

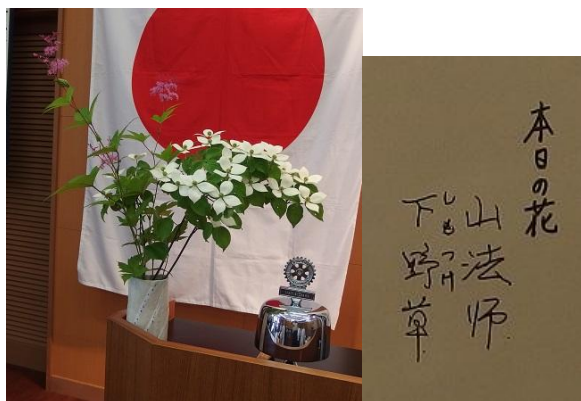
高瀬会員：さぼりかちで久しぶりに出てきました。一昨日から関東の親鸞聖人の旧跡巡りをしてきましたが、帰りの汽車の中で、南砺市議の岩崎さん、得永さん一行とばったり出会いました。市議さんの御多忙ぶりを感じて頭が下がりました。

岩崎会員：月誕生祝、有難うございました。56歳になりました。

助田会員：12の協力団体によります庄川観光祭クリーン大作戦に協力宜しくお願い致します。南砺RC中田裕二様本日はようこそ！有難うございます。

山本武夫会員：本日は6月4日、前は「むし歯予防デー」と言ってましたが、近頃は「歯と口腔の衛生週間」の初日ということです。中田先生、ようこそ、ゆっくり御くつろぎ下さい。

中島会員：法人の決算、役員会も先週終り、ほっとしています。今日から歯の衛生週間、歯を今まで以上に大切にしたいと思います。

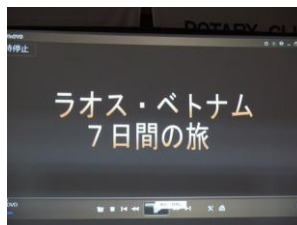


本日の花：山法師・下野草(河合会員提供)

卓話「ラオス・ベトナム7日間の旅。」

高瀬頭正会員

高瀬会員：今年の3月24日から29日まで、ラオス・ベトナムの旅に行ってきました。ラオスは小乗仏教、ベトナムは大乘仏教ということで、観光を兼ねて仏教ゆかりの地を訪れましたので、御紹介します。

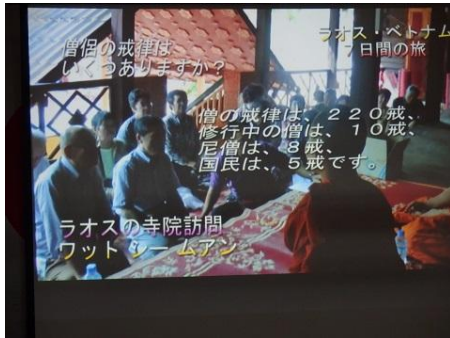


ベトナム航空で、ラオスのビエンチャンに到着。ビエンチャン最古の寺院「ワット シーサケット」を訪問。1813年建立、本堂や回廊には一万体もの仏像が安置されている。中でも有名なのが、「まあまあま、家庭平和」の仏像と、「雨乞い」の仏像です。続いての寺院「ワット ホーパケオ」には、数百体の仏像が並びます。



続くラオス仏教最大の寺院「タート・ルアン」は1566年セタティラート王により再建されました。高さ45mもの黄金の仏塔があります。続いて、パリの凱旋門に摸して1960年建築開始下がまだ未完成の「凱旋門・パトウーサイ」は、その内部の天井画が素晴らしかった。また、そこからの市内の眺めのよかった。共産国歌であるラオスの市内最大のショッピングセンター「市場・タラート」でラオ

ス通貨に両替した。桁が大きく、大金持ちになった気分。
フルーツは豊富、魚は川魚のみ。



その後、寺院「ワット シームアン」を訪問、通訳の人を通して(英語が通じない国)、質問をしました。それによると「僧侶の戒律は、僧が220戒、修行中の僧は10戒、尼僧は8戒、国民は5戒。」「ラオス国民は皆仏教に熱心」だそうです。には、「ラオスでは、国民は若い時一度は寺院で修行し、そのまま寺院で僧になる人もいますが、多くは社会に戻ります。」「僧の衣の色は？」に「僧の衣の色は、皆同じで、位によって色が異なることはありません」。

その後、ラオス航空にて、ルアンパバーンへ。元々フランス領だったので、ホテルはラオス風フランス料理。それから、伝統焼酎造りの村「サンハイ村」を訪問。



それから、ラオスを貫いて流れる大河「メコン川クルーズ」に行きました。その途中に「パーカー洞窟」があり、訪れました。そこには、5000体もの仏像が祀られています。メコン川クルーズを終えて、ラオスのナールオン小学

校を訪問しました。日本人が寄付したという学校でした。訪問した私達を歓迎してくれ、こちらもお土産を持参し、交歓しました。授業参観もしました。一生懸命、貼り絵に取り組んでいました。

その後、紙すきと織物の村「サンコン村」を訪問しました。最後に、「プーシーの丘」の夕日鑑賞をしました。頂上までの328段を歩きました。夕食はラオス民族舞踏を見ながら頂きました。翌朝は、早朝の托鉢を見学しました。若い修行僧を含む僧たちが町を回って、食事の材料の施しを受けます。その日の朝と昼の食事分で一日2食で、夕食は取らないのです。その後、モーニング・マーケット(朝市)に行きました。続いて、クアンシーの滝を見に行きました。滝自身はそれほど落差があるものではありませんでした。そして、シーサワンウォン王の元住居「王宮博物館」を訪問しました。立派な黄金でできた建物で、中の壁画や装飾がふんだんに金が使われていました。それから、ルアンパバーン様式で、最も美しい寺院「ワット・シェントーン」を訪問しました。中でもモザイク画「生命の木」は、庶民が下から、上の仏の世界に行く様子が描かれていました。寺院や別のお堂の中にも、モザイク画が一杯ありました。それから、黄金のレリーフが見事な「ワット・マイ」を訪問しました。中に「ラーマーヤナ」をモチーフとした、黄金のレリーフが立派でした。以上、前半のラオスの旅でした。後半のベトナムは、次の機会に致します。

